

Face to Face

〔フェイス トゥ フェイス〕
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.122
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

<http://www.shinbundo.com>

2017
2月号
February



Face to Face Talk
継承の意味

能楽師 田崎 甫
Hajime Tazaki

日本初のユネスコ無形文化遺産——能楽。近世以前は猿楽と呼ばれ、660年にも及ぶ歴史を持つ。各種芸能はもとより、一般大衆の生活様式にも大きな影響を与えた、まさに日本文化の源流といえるものだ。とはいえ、現代において日頃から能楽に親しんでいるという人は多くないだろう。中でも神事として扱われ、世俗の娯楽文化とは一線を画してきた能は、我々にとって近くて遠い存在なのかもしれない。

シテ方宝生流能楽師・田崎甫^{たざきはじめ}さんは、28歳にして芸歴はすでに22年。能楽界の本流を歩み続ける若き担い手だ。能楽師である叔父の芸養子として入門して以来、いつやめることもできたはずの環境の中で、揺らぎや戸惑いを感じながらも厳しい修行をこらえ抜いた少年期。そして今に至るまでの過程には、技芸の道を単なる好き嫌いや向き不向きで捉えるのではない、公に尽くす使命感が宿っている。

田崎さんが能の世界に身を置くことになったきっかけは？

「父方の祖母が宝生流の家系で、私は6歳の頃、能楽師の叔父のもとに芸養子として通い始めました。直系ではない親戚の子を芸養子として迎えるのは珍しいことではありません。私の3人の姉も含めて、親戚の中には他に男の子がいなかったので、叔父は私が生まれた時からずっと期待していたようです。当時は特別な習い事に通うような感覚で、稽古は厳しかったのですが、公演後にご褒美として周りの大人から高価なおもちゃを買ってもらえるのが嬉しくて、それを目当てに舞台に立っていた記憶があります(笑)。そんな中、世界が一変したのは中学からです。実家を離れて叔父の家で住み込み修行を始めたのですが、その生活が辛くて辛くて、中学・高校の頃は何度も脱走しては迷惑をかけていました。稽古のない日はなく、学校以外では友達と遊びに行くこともできず、叔父に呼ばれたらすぐに駆けつけたいといけなくて、扉を閉めて眠ることすら許されませんでした。今にしてみるとすべては芸につながる修行で、叔父には感謝の気持ちしかありませんが、なにぶん当時は精神的にも追い込まれて、食べたものは吐いてしまうし、怒られてばかりなので当然ながら稽古にも身が入りません。本当に過酷な日々でした。」



子方(子役)の仕舞を披露する6歳頃の田崎さん

そんな厳しい状況の中、本格的に能楽師の道を歩む決意をした経緯は？

「私は世襲する立場ではなく、能をやめるという判断もできましたが、高校1年の時のある出来事が転機になりました。『箆』という舞囃子を演じた舞台の後、叔父が穏やかに『うん』と頷くだけで、叱らなかつたんです。芸を褒める

ということは皆無で、何をやっても『駄目、駄目、駄目』としか言わない叔父の姿しか知らなかつた私には衝撃的な体験で、そこで何かが変わったような気がしたんです。もしかすると能の世界にはまだ自分が知らない絶対的な正解や完成形のようなものがあるのかもしれない——。そんな予感とともに光明が差した感覚です。ずっと受け身で嫌々取り組んでいた能に初めて主体的に向き合えた瞬間でした。以後は自分なりに準備をしてから稽古に臨むようになり、身につく内容も増えました。そしてまるで生まれ変わった人間のように——と言いたところですが、そう都合良くいかないのが現実です(笑)。意識は変わったつもりでも、その後も相変わらず迷って、間違えて、怒られて、逃げ出してと、未熟なままでしたが、少なくともあの時感じた充実感や向上心が私を突き動かす原点になったことはたしかです。高校3年の進路選択では能楽師の道を進む意志が固まり、自分の将来だけではなく、能という伝統を未来へと繋いでいく覚悟とともに、東京藝術大学への進学を志望しました。大学卒業後は同世代の書生仲間と共同生活をしながら、能楽師としての修行を重ねています。」

芸歴20年を超えても書生、つまりまだ半人前ということですね。なおさら能の奥深さを感じます。

「能は息の長い芸能で、40代でも若手と呼ばれます。能の創始者・世阿弥も『風姿花伝』という理論書の中で、技術と身体のバランスが最も良いのは人生の壮年期であると説いています。私の年齢はまだまだ駆け出して、とにかく稽古を積んで、多くの経験をさせてもらうという段階です。その中で最近分かってきたのは、仕舞でも謡でも、師匠に駄目だと指摘される下手さというのは、結局のところ『違和感』だということです。逆にいえば、全く違和感のない境地が存在すると仮定した時に、芸はもちろん、能楽師としての言動や生き方においても目指すべき姿が見えてくるんだと思います。どの分野にもごく少数ながら天才的な才能を持った人はいますが、私はそうではない、ただの凡人ですので、削って削って削り続けて、最後にほんの少しの何かが残るかどうかという瀬戸際で戦っています。叔父の家では大学卒業まで10年間過ごしましたが、この時期に徹底的に厳しく育てられたことが、これから先の人生で生きるはずです。また、家族の存在も大きいです。高校時代に舞台で大失敗をして、迷惑をかけてしまった人々に会わせる顔がなく、やはり家出をしたんですが、その時迎えに来てくれたのが母でした。今でも両親は能の世界の一步外側から私

の活動を見守り、全面的に支えてくれていて、とても感謝しています。」

宝生流は能の流儀の中でも規模の大きな、いわゆる「能五流」の一つですが、現在の家元はどのような方ですか？

「宝生流の当代宗家である宝生和英先生は私の三つ年上で、能楽師としてはまだ若いのですが、その振る舞いには感銘を受けます。宝生流では代々伝わる型や演目そのものを個人的に改変することはあり得ないのですが、お家元は能の本質や格式を尊重しながらも、これまでにない新たな取り組みに積極的です。自力で作った人脈を活かして海外での公演やワークショップを行ったり、宝塚との共演を企画したり、能の鑑賞中に専用のデジタル機器を装着することで、必要な文字情報などが表示されるAR(拡張現実)の技術との融合を試みるなど、能楽界全体の中でも革新的な存在です。ただし、ここでも大切なのはやはり『違和感がない』ということです。本来、伝統芸能の嫡流は帝王学を学び、堅実で保守的なものを志向しがちですが、当代宗家は非常に柔軟な考えをお持ちで、なおかつ違和感を感じさせません。斬新でありながら決して異端ではない、そのギリギリのところを収めることができるのは、やはり幼い頃から稽古を積んで、正統なものを体現できる技量と感性があるからだと思います。私は決められたことをその通りにやるのは比較的得意ですが、0から1を生み出すような創造的な作業が苦手で、その点でも年齢の近いお家元から学ぶことは多く、常に手本としています。」

昨年から富士宮でも能楽体験講座を始めたそうですが、この地域との関わりは？

「母の実家が富士宮で、幼い頃から何度も訪れていますし、現在は両親が富士に住んでいるので、縁の深い地域です。静岡で能といえば三保の松原を舞台とした『羽衣』が有名ですが、今年はその羽衣の舞を題材とした能のグループレッスンを一般向けに開講します。静岡県民の気質はのんびりだといわれますが、全国各地を巡っていると、それを肌で実感できます。私は静岡のゆったりとした空気の流れが好きで、謡の呼吸と場のスピード感が実に心地いいんです。実際、早いテンポを好む関西などでは同じ演目をやっても静岡より10分近く早く終わってしまうこともあるんです。将来的には講座だけではなく、シテ(主役)としてこの地で



宝生流 能楽師

田崎 甫

1988(昭和63)年9月24日生まれ (28歳)
神奈川県大和市出身 東京都千代田区在住

たざき・はじめ/6歳より叔父の宝生流能楽師・田崎隆三氏に師事。同年『鞍馬天狗 花見稚児』で初舞台を飾る。獨協中学・高校を経て東京藝術大学音楽学部邦楽科(能楽専攻)に進学。卒業後は宝生流第二十代宗家・宝生和英氏の内弟子となる。靖國神社での『夜桜能』には第1回より出演を重ね、2011年には宝生流の若手能楽師が集う『五雲会』での演目『金札』で初シテ(主役)を務める。現在も書生として修行に励む一方で、国内外でのワークショップにも積極的に参加。2016年より母・幸子さんの出身地である富士宮市でも能楽体験講座を開始するなど、新たな活動にも取り組んでいる。

見えない正解を探し続けることが 伝統のたすき嚮となる

の舞台に立ちたいです。能舞台には老松を描いた鏡板と呼ばれる背景がありますが、これは必須のものではなく、象徴的な背景があれば舞台演出は成立します。富士・富士宮には言わずもがな、富士山という最高の借景がありますよね。叔父が主宰する『夜桜能』という靖國神社での奉納行事に長く関わってきたこともあって、屋外での能楽には特に愛着とこだわりがあります。いつの日か富士山を背にして、この土地のゆったりとした空気感の中で舞うことができれば素晴らしいですね。」



その他に今後取り組みたいことは？

「長期的な課題としては、やはり能の普及活動です。スポーツなどとは違い、神事に由来する能の普及は難しい面もあると思います。一般向けに何でも分かりやすく噛み砕いて説明すること、手取り足取り教えることが正しいのかどうか、まだ私にも分かりません。あえて敷居を上げるようですが、一般の方でも、能を学ぶ上ではまず自分から動く必要があると思います。自分で考えて、調べて、舞って、もうこれ以上進めないというところまで突き詰めてほしいんです。安易に答えを求めると、その質問はたやすく軽いものになってしまう。この考え方は能の所作でも同じで、一度発してしまうと、その動きや言葉は後戻りができません。だからこそ、能においては適正な『間』が最も重要な要素とされています。象徴的なものとして、能の謡本では句点が文末ではなく、次の句の文頭につけられています。言葉の終わりに句点がつくのは本来西洋の文化で、日本

の文化では文章の終わりは言葉とその余韻でなければなりません。句点はあくまでも次の言葉を発するまでの間、秒数では表せない独特な意味を持つ『余白の時間』の表現なんです。長い歴史を持つ能を学ぶことで、こういった日本語の妙、心の機微を汲み取る日本文化の奥深さをぜひ味わってほしいです。ふだん何気なくやっている礼儀作法や当たり前だと思っている価値観にもきちんとした理由があって、能を通じてそれらの多くを説明することができます。能は動きが地味で面白くない、なんとなく小難しいと遠ざけてしまうのはあまりにもったいないです。能楽師にはそれを伝える使命があり、私は自ら選んでこの立場に身を置きました。そして何よりも自分の芸、出演する舞台が素晴らしいものになるように、これからも日々稽古に励んでいきます。」

【撮影協力】 靖國神社



小面（こおもて）をいただく田崎さん（前）と師匠で叔父の田崎隆三氏（後）

グループレッスン 『羽衣教室』

『羽衣—天女の舞』をグループレッスンで学べる講座が富士宮市でスタートします。宝生流能楽師・田崎甫さんの指導で能を体験し、日本文化への理解を深めませんか？

1/10(火) 2/7(火) 3/7(火)

会場：富士宮市民文化会館 和室

1グループ3名 1回45分間
参加料：一人3,000円/回(全12回構成)
4月以降は第2・第4火曜で随時開講可能
(各日とも午後の時間帯でグループごとに調整)
問い合わせ先：『羽衣教室』(田崎) TEL:0545-38-9939

第25回 奉納 靖國神社 『夜桜能』

東京最古の木造能楽堂で満開の夜桜のもと、重要無形文化財保持者と注目の若手が集う恒例の顔見世新能。3日と5日には田崎甫さんも出演予定。

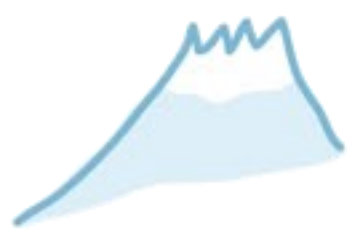
4/3(月)～5(水) 3日間開催

会場：靖國神社能楽堂および内苑(東京都千代田区)

18:40開演(18:10開場)
SS席：11,500円 S席：8,000円
A席：5,000円 B席(自由席)：3,300円(すべて税込)
問い合わせ先：サンライズプロモーション東京 夜桜能係
TEL：0570-00-3337(全日10:00～18:00)
公式ウェブサイト：<http://www.yozakura-noh.com/>



靖國神社能楽堂



フジサンタカイン

— 富士を訪れた外国人に 突撃インタビューしてみました —

12月初め、暑かったり寒かったりと不安定だった秋が過ぎ、ようやく富士市街から見る富士山の雪景色も落ち着いてきた。白い輪郭が青空に映えるこんな日は『フジサンタカイン』日和。JR新富士駅で外国人観光客を探して歩いていると、南アジア方面の雰囲気を感じる一行を発見した。まだこのコーナーで登場していない、インド、パキスタン、スリランカ…どここの国の人だろうとワクワクしながら、いつもより2割増しの笑顔で接近。ところが、どこから来たのかと訊ねて返ってきた答えはなんと、オーストラリアのシドニー。平静を装う愛想笑いが加わり、正味5割増しの奇妙な笑顔になってしまった。



出発直前までしつこく(?)取材。きっぷ売り場のスタッフの方とバスの運転手さん、ご協力ありがとうございました。

今回出会ったのはファルハード・カーンさん(60歳)、妻のラハナさん(55歳)、娘のマディーハさん(16歳)のご家族。インド系の祖先を持ち、南太平洋の国フィジーに住んでいたが、約30年前にオーストラリアに移住したという。最初の予想はあながち間違いでもなかったようだ。カーンさん夫妻には子どもが5人、孫も9人いるそうだが、今回は末っ子のマディーハさんとの3人旅。熱烈な親日家で、マディーハさんは学校で日本語を学んでおり、日本への留学経験もあるという。自宅では語学留学生のホストファミリーをしていて、これまでに6人の日本人留学生を受け入れてきたそうだ。今回来日した目的の一つが、以前マディーハさんとの交換留学でシドニーに来ていた神奈川県に学生に会いに行くことだという。

2週間の日本滞在で、この日はまだ4日目。横浜で2日間過ごして、昨日は富士市内に宿泊。これから路線バスで河口湖へ向かい、翌朝、山梨県側の富士山五合目まで行くという。バスの周遊きっぷを買いだすというので、きっぷ売り場へ案内し、特に頼まれてもないのに購入の手伝いをする。

ところがここで思わぬ事態が発生。10分後に出発するバスが、河口湖に行く最終便だった。乗り遅れは許されないため、出発までの時間限定で慌ただしくインタビューすることに。富士山周辺を巡った後は京都や広島へも足を延ばす予定とのことだが、これまでに感じた日本の印象について訊ね



カーンさんご一家。右から夫のファルハードさん、娘のマディーハさん、妻のラハナさん。きっぷ購入の際は紙幣のやり取りに手間取り、「日本のお金はゼロが多くて分かりにくいですね」と苦笑い。

たところ、「日本ではどこに行っても人々が親切で、困っていると必ず誰かが助けてくれます。心から敬意を感じます」と、ベタ褒め。「ヒジャブ」と呼ばれる頭を隠すスカーフを見て気づいてはいたが、ムスリム(イスラム教徒)であるラハナさんは、「日本人が大切にしている礼儀、規律、親切、清潔、平和などは本当に素晴らしいと思います。それは私たちムスリムの考え方、目指すものと同じなんです。少しシャイなところも似ていますね」と語ってくれた。

あっという間に10分が過ぎ、バスが到着してからもドアが閉まる直前まで笑顔で応じてくれたカーンさんご一家。今後オーストラリアへの留学やホームステイを検討される読者の皆さん、シドニーでのホストファミリーがもしもカーンさんだったら、大当たりです。くれぐれもよろしくお伝えください。

樹木医が行く!

— 第18話 —

98%枯れている木を治療して思うこと - 続報 -

昨年4月にどう見ても外見上98%は枯れていると思われるクロマツの樹木治療を行いました。宮城県仙台市の沿岸部、東日本大震災の津波被害を受けながらも瀕死の状態が残っていた木で、その経緯は以前にもこのコラムで紹介しました。今回はその続報について書きたいと思います。

結果から言いますと、残念ながら枯れてしまいました。正確にはまだかすかに生きていたのですが、今回実施した治療の効果がまったく見られず、生育を急加速させることができず、このままの生育状態では樹齢40年(推定)、樹高20メートルほどの大きな体を支え続けることはできず、いつか倒れてしまうと判断し、伐採をす

4月に治療を行い、その後、徐々に回復し(ある意味驚異的でした)、治療直前にはほぼ見ることのなかった緑の葉が目立つようにまできていきました。7月末に私自身が確認した時も、順調な様子で安心した記憶があります。治療を手伝っていただいた仙台の方々も定期的に様子を見てくれていて、8月までは安定した経過でした。

ところが、次に私のところに連絡が来た9月下旬、「クロマツの様子が急変した」というのです。すぐに写真や動画を送ってもらって確認したのですが、8月まで私が確

認していた緑の葉がまったくなく、茶色い葉のみでした。外見上「完全に枯れた」と判断するしかありませんでした。

10月に伐採を行ったのですが、その直前に最後の根系調査を行なったところ、異常なまでに降った9月の雨が原因で枯れたのではないかと結論になりました。過湿によって根が弱ってしまったのです。昨年の9月は静岡でも30日間のうち25日が雨という異常さで、それは仙台でも同様でした。もともとこのクロマツは東日本大震災の時に地盤沈下を起こした場所に立っており、水はけが悪く、さらにその後の周辺での工事によって根元に水が溜まるほど過湿な条件となり、弱っていった木でした。工事も終わり、いくらかは土壌の過湿状態は改善されましたが、決して良い条件ではありませんでした。そこに降り注いだ大量の雨でした。

この仕事をしていると、自然が相手となりますので、なかなか期待するようになってくれないことがたくさんあります。しかし今回の件は、途中までは順調だっただけに大きなショックを受けました。自分の知識・技術のレベルをもっと上げないとダメだなあと、しみじみと思った出来事でした。



伐採せざるをえなかったクロマツの木



樹木医 喜多 智靖 (きた・ともやす)

アイキ樹木メンテナンス株式会社 代表取締役
石川県金沢市出身 / 富士市在住

- 喜多さんのブログ『樹木医!目指して!』 <http://cya06337.blog43.fc2.com/>
- アイキ樹木メンテナンス株式会社 <http://aikijumoku.i-ra.jp/>
- NPO 法人『樹木いきいきプロジェクト』 <http://jumoku-ikiiki.org/>

弱った木の診断調査・治療に加え、樹木の予防検診サービス『樹木ドック』を展開中。NPO 法人『樹木いきいきプロジェクト』では、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県石巻市での除塩作業や学校における環境教育授業を継続中。



笑う門に“ふぐ”来たりて
萌え燃え・・・♡



(社)日本料理研究会技術理事
静岡県ふぐ協会会員
店主 志村 弘信 志
ふぐ料理・・・フルコース 9,000円 (税別)
昼席・・・1,500円 (税別) ~ 夕席・・・3,000円 (税別) ~

佳肴季凜

佳肴季凜
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
昼 11:30~13:30 (L.O) 夜 17:30~21:30
月曜定休 個室・テーブル席完備
かこうきりん 検索 <http://kakoh-kirin.jp/>



今年もよろしくお願いたします



ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー ハーフコース・・・4,500円
フルコース・・・6,000円
シェフお任せフルコース・・・8,000円
スペシャルフルコース・・・10,000円
※ ご来店の際は事前のご予約をおすすめいたします

【お知らせ】下記の期間は休業とさせていただきます
1/10 (火) ~ 13 (金) ランチ営業まで・2/2 (木) ~ 3 (金)

L'Equation

cuisine française
レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30 ~ 13:30 (L.O) 17:30 ~ 21:00 (L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり
レクアション 検索 <http://www.lequation.jp/>



料亭ならではのおもてなしを存分に味わう
贅沢なひとときをどうぞ。



2月限定 しゃぶしゃぶ祭

- ◇黒毛和牛のしゃぶしゃぶ 3,000円 (税別)
(黒毛和牛サーロイン、お野菜、きしめん、デザート)
- ◇しゃぶ御膳 (小鉢・前菜付) 4,000円 (税別)
- ◇しゃぶコース (小鉢・前菜・お刺身付) 5,000円 (税別)

日本料理 はせ川

しゃぶしゃぶ はせ川
日本料理 はせ川
富士市吉原 3-3-14 TEL 0545-52-0343
11:30 ~ 13:30 (L.O) 17:00 ~ 20:00 (L.O)
日曜夜定休 駐車場あり
はせ川 検索 <http://www.fujihasegawa.com/>



新年も焼肉を楽しもう！
新年会のご予約承ります。



当店では厳選した A5/A4 ランクのお肉をご提供。
くつろげる掘座敷や個室で幹事さんも安心です。

4,000円コース 5,000円コース 6,000円コース
飲み放題プラン + 2,000円
※価格はいずれも税別

和牛焼肉 精香園 - 今泉店 -

精香園 - 今泉店 -
富士市今泉 2386-3 TEL 0545-52-3356
営業時間 11:00 ~ 23:00
水曜定休 駐車場あり



オリブ油の天然保湿成分で作った
薬用液体入浴剤「薬用オリブの湯」。
柑橘系のフレッシュな香りが浴槽内に広がり
冷え切った身体もリラックス。
お風呂上がりの後も
湯冷めせず温かたで、
くつろぎ気分が
長続きします。

オリブの湯
OLIVE BATH SERIES
500ml ¥1,200 (税別)

薬用オリブの湯
(医薬部外品)
フレッシュな香りの香り
無パラベン
500ml ¥1,200 (税別)

当店では漢方薬のご相談も承っております。
お肌でお悩みの方は一度ご相談ください。
店主 神谷

かみやー潤天堂

かみやー潤天堂 (旧 薬局ファーマシーかみや)
富士市本町 16-6-2F TEL 0545-61-4000
受付 10:00 ~ 18:30 日曜・祝日定休
臨時休業あり 隣接駐車場あり
かみやー潤天堂 検索



●きもの姿写真コンテスト作品募集! 賞金10万円ほか
185名様が入選! 締切りは今月末日応募用紙北齋に
●美しすぎる! とファンから絶賛された話題の新作
振袖が北齋のウィンドウに登場しました。
●刺繍入り足袋 誕生月の花を刺繍であしらった足袋
(水仙・桜草・あやめ・鈴蘭・薔薇・百合・菊・椿)

北齋

きものぎやらりー 北齋
富士市本町 14-1 TEL 0545-60-5945
営業時間 10:00 ~ 19:00
水曜定休 (祝日は営業)
きもの北齋 検索 <http://hokusai.seesaa.net/>



あなたの知らないかりん糖に出会えます



多種多彩なかりん糖のなかでも、
人気のチョコかりん糖を
バレンタインプレゼントにどうぞ。

隠れ河原のかりん糖 和田屋

かりん糖の和田屋
富士市中央町 2-3-20 TEL 0545-51-8810
営業時間 9:00 ~ 20:00
年中無休 駐車場あり
かりん糖の和田屋 検索 <http://www.karinto-wadaya.com/>



一生に一度“成人式”・年に一度“結婚記念日”“Birthday”
素敵な仲間と“新年会”・大切な貴方との“ひとつだけの記念日”
そんな、特別な日のレストラン —— ピュアエール

ランチコース ¥2,880 ~ / ディナーコース ¥3,400 ~
各種記念日のデザートプレートはご予約時にお申し付けください。

Pure Aile

ピュアエール
富士市中里 194-2 TEL 0545-34-1181
11:00 ~ 14:00 (L.O) 17:30 ~ 20:30 (L.O)
火曜定休 駐車場あり
ピュアエール 検索 <http://www4.tokai.or.jp/PureAile/>



ご家庭・オフィスのゴミ回収はお任せを!



◎見積無料 ◎迅速対応 ◎安心確実

1年365日 ~ 数ヶ月に1回程度の回収まで
お客様のご希望に合わせて対応いたします!
まずはお気軽にお問合わせください。

(有)富士清掃センター

(有)富士清掃センター
富士市津田 189-1 TEL 0545-55-0174
富士市一般廃棄物処理業 第1-17号
富士市一般廃棄物処理業 富士計第34号
静岡県産業廃棄物処理業 第02201024394号



Event schedule

こんどどこいく？

富士・富士宮 イベントスケジュール

1/21(土) 要申込 講演会『ママと子どもに作ってあげたい パパごはん』

富士市フィナンセ西館 4F 大ホール 13:30～15:20
講師：滝村雅晴さん(パパ料理研究家)

家族を盛り上げ、家事や育児をお父さん・お母さん共に行うヒケツのお話です。託児希望の方は1/10(火)まで、それ以外の方は1/13(金)までにお申し込みください。

富士市多文化・男女共同参画課 0545-55-2724

1/28(土) ハンドメイド ワンデイショップ PoWa*PoWa

ホワイトパレス 中庭(富士市青島 200-1)
10:30～14:00 雨天中止

あったか可愛い手作り小物や美味しいおやつを販売します。おなじみの出店者はもちろん、初参加のお店もあるのでどんなお気に入りに出会えるかお楽しみに！

PoWa*PoWa 佐野 090-6767-8590

2/3(金) 富士山本宮浅間大社 節分祭

富士山本宮浅間大社(富士市宮町 1-1)
15:30頃

15:30頃から50～60人ほどの年男が厄除けの神事を行い、16:00頃から楼門前の馬場で福豆が盛大にまかれます。境内では朝から甘酒サービスや鬼面の配布も行います。

富士山本宮浅間大社 0544-27-2002

2/19(日) 第33回 ふるさと芸能祭

富士市口ゼシアター 中ホール
9:30 開場 第一部 10:00 第二部 13:00

富士市内に伝わる民俗芸能や、地域の歴史を題材にした芸能が一堂に会します。今年度は市制50周年記念として、友好都市の岩手県雫石町からも特別出演があります。無料で鑑賞できますので、どうぞ皆さままでお越しください。

富士市文化振興課文化財担当 0545-55-2875

1/10(火)～25(水) nido ガラス展 / 野崎謙 絵画展

芸術空間あおき(富士宮市青木平 243)
10:00～17:30

新生『芸術空間あおき』が始動。第一弾となる今回は、物語性のある温かな nido のガラス作品と、モデルの生命力や性格をキャンパス上に表現する野崎謙の絵画をご紹介します。

芸術空間あおき 0544-23-7735

1/21(土) 要申込 チャレンジセミナー『女性や若者とともに すすめるこれからのまちづくり』

富士市伝法まちづくりセンター 多目的室 13:30～15:30
発表者：大庭あゆみさん(こども食堂 富士見台) / 遠藤健さん(富士市立高等学校 指導主事)
講師：日詰一幸さん(静岡大学人文社会科学部 教授)

どなたでも参加できます。お申し込みは1/13(金)までに富士市多文化・男女共同参画課(電話 0545-55-2724)まで。

Power up Fuji 小柳 090-4866-0228

1/29(日) 要申込 第50回 富士市スポーツ祭スキー大会

ブランシュたかやまスキー場(長野県小県郡長和町)
現地集合(交通費は各自負担)
対象：富士市在住・在勤の小学生以上
参加費：一般 2,500 円 高校生以下 1,500 円
申込：1/15(日)までにシラトリスports富士ジャンボ店へ

GSタイムトライアルも開催。詳細はお問い合わせください。

富士市スキー協会 中嶋 090-2268-9767

2/4(土) 影絵鑑賞会

鷹岡市民プラザ 2F 大広間(富士文庫併設)
17:30開場 18:00開演 出演：Kage-Boshi 他ゲスト多数

『アラジンと魔法のランプ』と『天女の羽衣』を上演します。影絵・新朗読・音楽でおはなしの世界を楽しもう！入場無料・申し込み不要でどなたでも参加できます。夜間のため、小学生以下のお子様には保護者をご同伴ください。

富士文庫 0545-72-1612

2/25(土)～3/5(日) 新進アーティスト作品展 vol.15 Art Generation 2017

富士市口ゼシアター 展示室
10:00～18:00(最終日～17:00)

県内18～35歳のアーティストによる公募展です。瑞々しくも熟のごもった作品をお楽しみください。作品の応募は2/5(日)まで受付中。興味のある方は詳細をご確認ください。

富士市文化振興財団 新進アーティスト作品展係 0545-60-2510

1/11(水)～15(日) 花あそび流 古布の遊び展

富士市口ゼシアター 展示室
10:00～16:00(初日13:00～、最終日～14:00)

雛のつるし飾りを中心に、ちりめん・創作人形・押し絵・木目込み人形など、ちりめん素材を使った和の飾りを展示します。手作りならではのあたたかで可愛い作品をご覧ください。

花あそび 大橋教室 0545-33-2448

1/21(土) ARCADE ROCK! plus

吉原 world football bar KICKERS(富士市吉原 2-11-8 2F)
17:00 開場・開演
入場料：前売り1,500円 当日2,000円(1ドリンク別)

バンドやDJのほか、ZINE(小冊子)の展示販売・交換など盛りだくさん。インディーカルチャーに馴染みのない方もこれを機にZINEとライブ音楽に触れて来てください。

KICKERS 0545-51-7840

1/29(日) 要申込 講演会『大宮司富士氏と大宮城』

富士市富士山かぐや姫ミュージアム 講座室
13:30開場 14:00開演 定員:40名(先着)
講師：松本将太氏(富士宮市教育委員会 学芸員)

同館で開催中の企画展『駿東・北伊豆の戦国時代』にあわせ、武田勢の駿河侵攻を退けたといわれる大宮城と富士氏についての講演会を開催。お申し込みは1/15(日)からお電話か来館にて受付開始です。

富士山かぐや姫ミュージアム 0545-21-3380

2/5(日) 第7回上野の里まつり 酒蔵巡り2017

牧野酒造・富士正酒蔵・土井ファーム
9:30～14:00(13:30受付終了)

富士宮市下条の歴史ある2つの酒蔵と牧場が合同で開催する恒例イベント。蔵出しの新酒に加え、焼きそば・にじます・ジェラートなどの美味しい地産グルメで上野の里を満喫！その他お楽しみイベントも多数開催します。

上野の里まつり酒蔵めぐり実行委員会 0544-22-1711

2/26(日) 要申込 二胡体験会

富士市交流プラザ 練習室1 13:30～15:00
参加費：500円

富士・富士宮などで活動する二胡愛好家集団『咲音会』が初めての方にもやさしく手ほどきします。貸楽器もありますので、珍しい楽器に興味がある、少しだけ弾いてみたいという方もお気軽にお問合せください。

咲音会 090-5118-1352

富士の麓でお宝探し



1/20(金) 21(土) 22(日) 富士山骨董市実行委員会
13時～17時 10時～17時 10時～16時 浜松市浜北区平口5527
TEL: 053-585-5445

和洋玩 富士山骨董市 ●東芝
ふじさんめっせ ●日本製紙
●セブンイレブン
ふじさんめっせ(開催場所)
富士市柳島 189-8 TEL 0545-65-6000
駐車場あり
骨董市へのお問い合わせ TEL 053-585-5445

成人式振袖展示会

1/21(土)～30(月) 開催

ご来店の際は事前にお電話にてご予約ください



貸衣装 美翔
BRIDAL FASHION 美翔
富士市錦町 1-2-15 TEL 0545-51-0075
営業時間 9:00～18:00
火曜定休 駐車場あり
富士市 美翔 検索 http://bi-show1991.main.jp/

不眠症・うつ・医原病を改善したい方 心療内科通院をやめたい方へ



オルゴール療法は 初回(80分・カウンセリング含む) 2,000円
総合医療です 以降(60分) 3,000円

※ 定期的にお越しいただくことをおすすめいたします
※ 2～10回で80%の方に改善が見られます(個人差があります)

人間の可聴域を超越したスイスオルゴールの響きによる心身への効果が科学的に解明され、『国際びびき科学学会』が発足。ホリスティック(心身全体が調和した健康)な生き方を目指しませんか？オルゴールの出張もご相談ください。セラピスト・角山

癒しん坊 心粒(こつぶ)
富士市国久保 2-4-3 青山ビル 2F-C
TEL 090-3386-4946 完全予約制
営業時間 9:30～20:00(日・月・火曜のみ)
こつぶ 富士市 検索 http://iyashi-kotsubu.com/ ブログ

1/12(木)～15(日)
第25回 洋らん展 2017
特別展示 ダーウィン共進化の蘭「セスキペダレ」
 富士川楽座 フリースペース
 9:30～18:00(最終日～17:00)

会員が丹精こめて栽培した洋らんを一堂に集めて展示即売いたします。相談コーナーも開設いたしますので、是非ご来場ください。

富士蘭友会事務局 0545-52-4311

1/12(木)
ふれあいサロン吉原(よっしい) 開催日
 よっしい(富士市吉原 2-10-20 ラクロス 2F)
 10:00～12:00

毎月第二木曜に開催される、参加無料の楽しい集会です。お茶を飲みながらおしゃべりしたり、和服の生地で小物をつくったり、折り紙などを楽しみませんか?ぜひお気軽にご参加ください。

市川 0545-52-0137

1/21(土)
認知症サポーター養成講座

富士市鷹岡まちづくりセンター 10:00～11:30

明日の私のためだから…認知症のひとつへの対応の仕方や、地域でできることなど、正しく認知症を知って認知症サポーターになりましょう!受講後にはサポーターの証として『オレンジリング』をお渡しします。

ふじ・ちょボラ隊 0545-32-9513

1/22(日) **要申込**
新春 富士地区囲碁大会

社会福祉センター田子浦荘 9:00～15:00
 参加料:1,200円(昼食込) 対象:年金受給者の方

囲碁を愛好している皆さまに新春の大会のお知らせです。空調の効いた暖かな会場で暮を楽しみましょう。参加者全員に賞品があります。1/12(木)までにお申し込み下さい。

富士支部囲碁部委員 平井 0545-62-0319

1/22(日)
TERADA STUDIO
10周年記念発表会

富士宮市民文化会館 大ホール 13:00 開演

TERADA STUDIOは今年で満10年を迎えます。10周年を記念して、TERADA STUDIOで開講しているコーラスやダンスなど11の教室の合同発表会を開催します。入場無料ですでお気軽にご来場ください。

TERADA STUDIO 0544-23-7308

1/28(土) **要申込**
障害年金セミナー

富士市フィランセ 西館 3F 団体研修室
 10:00～12:00 定員:20名
 講師:久松啓子(社労士・ファイナンシャルプランナー)

障害年金についてお悩みの方・ご家族・支援している方へ、年金のプロがわかりやすくご説明します。お申込みは1/25(水)までに氏名・住所・電話番号を久松(0545-30-7118)までFAXいただくか『FP女子会』で検索してください。

マネー&ライフ塾 FP女子会 久松 0545-30-7117

2/1(水) **要申込**
中国茶芸講座「春節～新年を祝うお茶～」

富士宮市民文化会館 練習室 3 19:00～20:30
 講師:神野恵里さん(中国茶芸師) 定員:10名(先着)
 受講料:1,500円(お茶・お茶請け・おみやげ付)

新年のおめでたい気分ぴったり中国茶をご紹介します!お申込みは富士宮市民文化会館窓口で1/17(火)9:00から、お電話では同日の10:00から受け付けます。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237

2/3(金)
米之宮浅間神社 節分祭

米之宮浅間神社(富士市本市場 582)
 12:00頃/14:00頃/16:00頃

男性はえぼしに直垂姿、女性は巫女姿をした年男男女たちが、祈りを済ませたのち境内の特設ステージから豆をまきます。厄除け・開運を願う参加者で毎年賑わいます。

米之宮浅間神社 0545-61-0817

2/3(金)
富知六所浅間神社 節分祭

富知六所浅間神社(富士市浅間本町 5-1)
 15:00頃

通称「三日月浅間神社」として知られる富知六所浅間神社で恒例の豆まきを行います。年男男女が舞台上から豆や景品を投げますので、たくさんのお福を拾い集めてください。

富知六所浅間神社 0545-52-1270

2/5(日)
第29回 富士市国際交流フェア

富士市ふじさんめっせ 10:00～15:00

富士市在住の外国人や市内で活動する国際交流団体などが集まり、衣装や踊り・料理など自国の文化を紹介する年に1度のイベントです。今回は富士市市制50周年を記念し、日本の伝統文化、節分「豆まき」を行います!ご家族やお友達で、是非お出掛け下さい。

富士市国際交流協会 0545-55-2704

2/15(水) **要申込**
女性就職セミナー『女子的☆キャリア図鑑』

富士市フィランセ 西館 3F 団体研修室 10:00～11:00
 ゲスト:渡井博子さん(ネイルアーティスト)

富士・富士宮・三島でネイルサロン経営、その他ネイルスクール開講など起業家として活躍する渡井さんは4人の子育てに奮闘するママでもあります。「ママの本気の起業」をぜひ聞きに来てください。

fきゃる 0545-32-6958

あなたのかわいいペットや
 楽しいイベント情報を
 『Face to Face』に掲載しませんか?

2/12(日)以降のイベント情報を募集中!
 ペットはめずらしい動物も大歓迎です。
 原則無料です。お気軽にご連絡ください。

ハガキ:〒417-0049 富士市緑町 1-28
 星野新聞堂 Face to Face 編集部

TEL:0545-55-0033(編集部直通)
 FAX:0545-52-9757
 メール:facetoface@shinbundo.com

フェイスブックのメッセージでもOK!
 『Face to Face 富士』で検索してね。

今月の注目イベント 富士市男女共同参画プラン推進講演会 **心をほぐすストレッチ。やわらかく生きてみませんか～あなたの物語、次のセリフは自分で決められます～**

日程:2月16日(木) 入場料:無料
 時間:19:00～20:30 定員:250名(抽選)
 場所:ラ・ホール富士 託児:あり(要予約)

富士市多文化・男女共同参画課
 TEL:0545-55-2724/FAX:0545-55-2864

バタコさん(それいけ!アンパンマン)やジジ(魔女の宅急便)役の声優・佐久間レイさんによる、笑いあり涙ありの心温まる講演会です。

お申し込みは2/9(木)までに電話かFAXで「氏名・住所・電話番号・託児の有無(希望の場合は子どもの氏名・年齢)」を富士市多文化・男女共同参画課へ。

新しい年、新しい出会い、再会は樟泉閣で! 同窓会 歓送迎会 ご予約 承り中

広い会場スペースは皆様の思いのまま... 各種宴会・パーティープランはお任せください。

七五三祝い会食、喜寿、米寿のお祝い、銀婚式、金婚式、結婚パーティー、結納、お客様の各種発表会等も心を込めてお手伝いします。

会席料理(和食メニュー) 全席 ¥5,500 半席 ¥4,500 小席 ¥3,500

パーティー料理(洋食メニュー) 全席 ¥5,500 半席 ¥4,500 小席 ¥3,500

飲み放題プラン 乾杯より2時間・20名様以上から おひとり様 ¥2,000

◆日本酒(冷酒含む)・ビール・ワイン ◆焼酎・ジュース

エレベーター 障子対応です。車椅子やベビーカーのご来場も安心です。

最大300名 収容

●便利な無料送迎バス(10名様以上ご利用のお客様)
 ●スクリーン・プロジェクター・カラオケなど音響設備も充実。
 ●奉仕料・消費税別途かかります。
 サービス料10%中し受け付けます。但しご利用額5,000円未満の場合500円/人消費税は8%中し受け付けます。

三日月の森 樟泉閣 shosenkaku 0120-52-7661 0545-55-2724

〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 【営業時間】10:00～21:00 駐車場あり www.shosenkaku.jp

twitter つい撮ったー。 日常の中で見つけた、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノを紙面上で共有しちゃいましょう!

富士宮市大中里 運氣MAXさん

新婚旅行で「日本のマチュピチュ」といわれる兵庫県の竹田城を見に行きました。天気にも恵まれ、奇跡的に雲海に浮かぶお城の姿を見ることができました!

きれいな雲海が見られるのは気象条件が良い日の明け方～午前8時くらいに限られた時間だけだそう。素敵な風景と新婚の幸せな気持ちのおすそ分けをありがとうございました。(編集部)

あなたの1枚 募集中! 「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身近で発見したネタを写真に撮って編集部まで!お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40～60文字程度)を添えて、メールでお送りください。

✉ facetoface@shinbundo.com 採用された方には粗品を進呈☆

※粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載された号の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。

～テイル トウ テイル～



しっぽでつなぐ
コミュニケーション

犬種：トイプードル

パブロくん(男の子6歳)
&
ニコルくん(男の子4歳)

住んでいるところ：富士市佐法

Radio-fでおなじみ

“Animal Dr. ジャック”こと 勝亦先生のワンポイントアドバイス

首輪嫌いの克服法

極度の首輪嫌いで、普段から首輪なしで室内飼いをしている場合でも、少しずつ克服する方法があります。まずは首輪をつけた状態で飼い主さんが遊んであげます。初めのうちは家の中で1日1回、3分でも5分でも構いません。首輪を忘れて遊ぶようになってきたら、つけておく時間を徐々に長くしてみましょう。散歩の時にもネックレスのように緩く掛けて、だんだんと慣らしていくと良いでしょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL: 0545-57-0001 http://www.famcjp.com



出会いのエピソード

「ペットショップでパブロを見た瞬間に心を奪われました。その晩、家族でそこへ集まり、全員一致でパブロを家族にすることに決めました。そうしてパブロを飼い始めたのですが、独りにすると寂しそうに鳴くので、もう一匹...と考えていた頃、子供と同じ誕生日のニコルに出会い、家族に迎え入れました」

性格

「パブロは人懐っこくてよく食べよく寝る子です。ニコルはグルメで警戒心が強く、朝7時には人を起こしてくれます。同じ犬種なのに性格が違うので面白いです」

名前の由来

「パブロの由来は画家のパブロ・ピカソです。ピカソと呼んでも振り向いてくれず、パブロのほうに反応したんです。ニコルは、「人生は犬で決まる」の著者C.W.ニコルさんから」

パブロくんとニコルくんへ一言

「外遊びが大好きな2匹の健康を考えて庭には除草剤を使わず草取りを頑張っています。庭で四季を感じていつまでも元気に走り回ってね」



教育に新聞を。

星野新聞堂では富士市内のいくつかの小中学校に、授業で活用していただくための新聞を定期的に無償提供しています。その目指すところは、子どもたちが①社会そのものへの興味を持つこと、②情報に対するきちんとした読解力(リテラシー)を持つこと、③自分で考え、自分の意見を持ち、それを文章で表現する力を身につけること、の3つ。以前、提供先のある中学校で社会科の授業を拝見しましたが、生徒たちが自分で選んだ新聞記事を要約

したり自分の意見をまとめたり、先生の質問に対して新聞の中に答えを探しに行ったりと、毎日のニュースという「生の教材」を使ったさまざまな授業方法を実践されていて、とても活気がありました。NIE (Newspaper in Education) ということがありますが。これは教育現場で新聞を活用しようという動きで、日本では30年ほど前に提唱され、以来NIE実践校が全国に広がっています。もちろん各新聞社もNIE支援に積極的に取り組んでおり、新聞記者の派遣による出張授業や、先生のための活用メソッドの提供、副教材用の資料やワークシートの提供などを行なっています。学校関係の方でもご興味あれば、ぜひお気軽に星野新聞堂までお問い合わせください。どんなことができるのか説明いたします。

「読む・考える・書く」がきちんとできる次世代を育てていくことは新聞業界や出版業界を含む情報産業全体の重要な社会的責任です。だから新聞をお届けする私たちも、これを大事なテーマとして、ささやかながら貢献していきたいと思っています。



【お申し込み・お問い合わせ】星野新聞堂カスタマーセンター
0120-110-376



平日 6:00～20:00
土曜日 6:00～19:30
日曜日 6:00～11:00
休刊日 9:00～20:00

読者プレゼント



あなたの知らないかりん糖に出会えます
2袋セット 3名様
【かりん糖の和田屋】富士市中央町2-3-20



富士山伏流水仕込みで富士山型ボトルに詰めました
ボトル1本(360ml) 5名様
【牧野酒造合資会社】富士宮市下条1037

応募方法

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。
①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号 ⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など) ⑧プレゼント提供先に対する感想・イメージ・要望など



■ハガキ：〒417-0049 富士市緑町1-28 星野新聞堂「Face to Face」プレゼント係
■メール：facetoface@shinbundo.com
※ご応募は1世帯1通のみ受け付けます
※空メールでの応募は無効となります
※⑧に限り未成年の方はご応募できません

締切り 1月23日(月) 必着

当選者の発表は賞品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行っていただきますので、ご了承ください。

応募用QRコード

